

トイレブースとは

目次

項目		ページ
1. トイレブースとは		1ページ
2. トイレブースの構成部材		2ページ
3. トイレブースの種類		3ページ
4. 金物について		14ページ
5. 用途別種類について		18ページ
6. 用語の定義について		19ページ
7. 品質及び試験方法		29ページ
8. 安全機能		33ページ
9. 寸法		35ページ
10. 材料		37ページ
11. メンテナンス		38ページ
12. 関連法規		38ページ

1.トイレブースとは

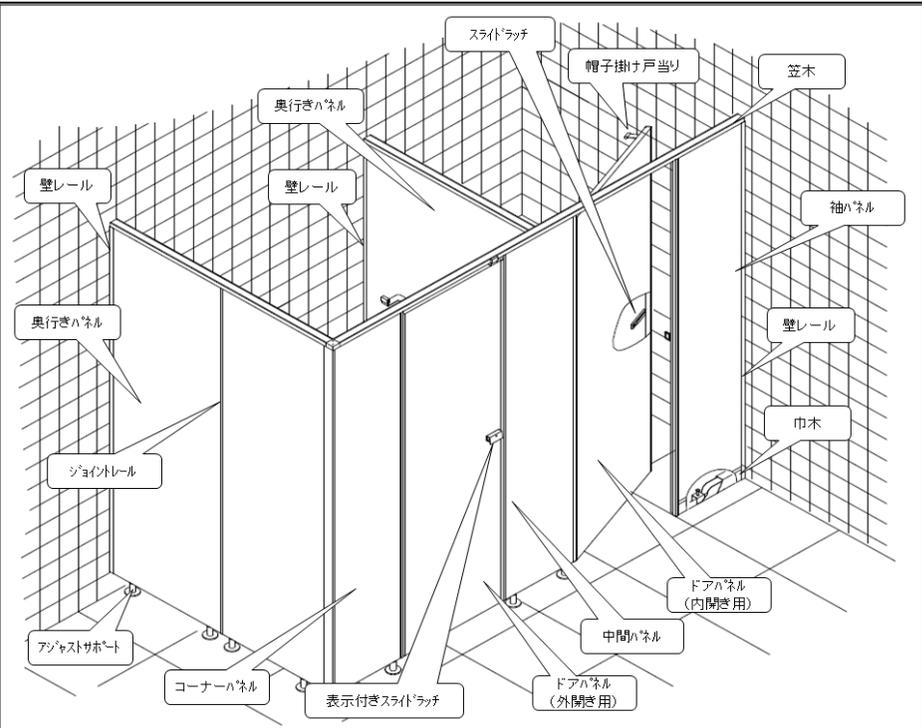
トイレの個室空間を形成する間仕切壁です。

スピーディな施工とシンプルなデザインで、明るく、清潔なトイレ空間を演出します。

文化施設や商業空間、オフィスビル、学校、病院等の様々なトイレ空間に合う特徴を備えています。



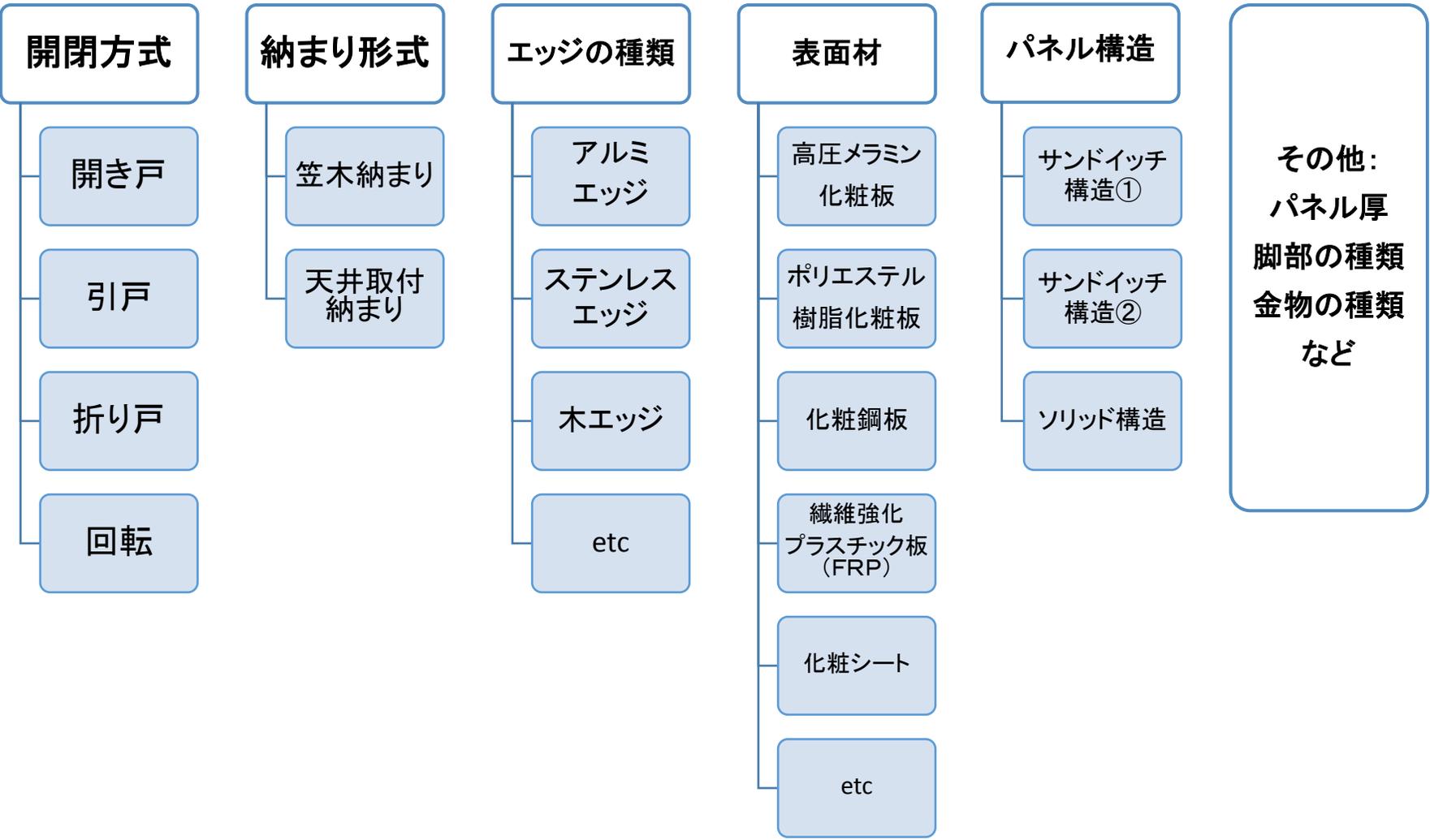
2.トイレブースの構成部材



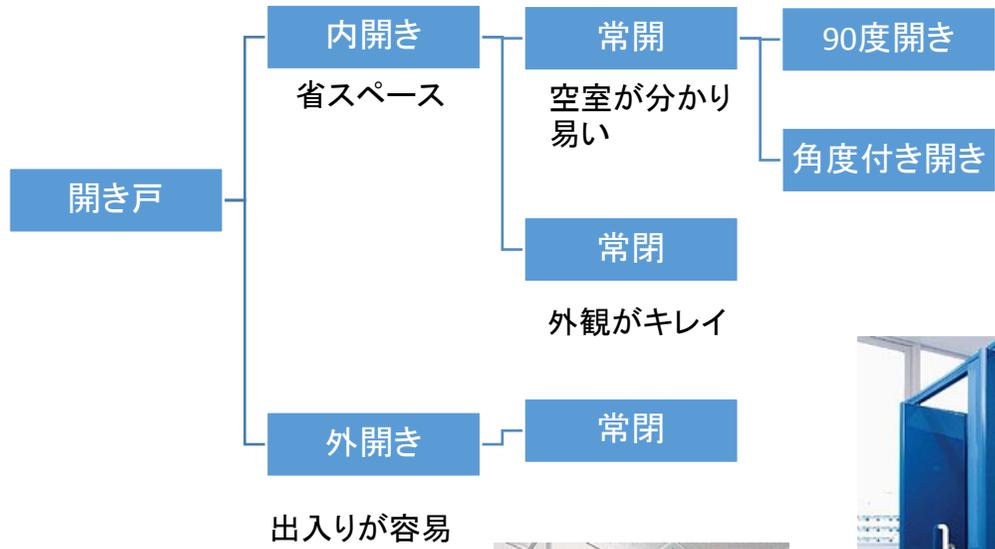
- パネル(袖パネル・中間パネル・奥行きパネル) : トイレブースを構成する間仕切壁
- ドアパネル : 出入り口に使用するパネル
- エッジ : パネル小口を保護する化粧部材
またはパネルを連結する部材
- 笠木 : パネル上部を連結する横部材
- 巾木・アジャストサポート : パネルと床との間のパネル支持部材
- 壁レール : パネルと壁とをつなぐ縦部材又は金物
- 戸当り : ドアが直接パネルと当たって損傷しない
よう緩衝効果を有する戸当り
- 戸当り帽子掛け : 荷物や帽子を掛けるフックが一体となった
戸当り
- スライドラッチ : トイレ用の錠前

3.トイレブースの種類

トイレブースは開閉方式、納まりや材料などによって区分され、用途に合わせ組み合わせることでお選び頂けます。



3-1.開閉方式による区分



開き戸



回転



折り戸



引き戸



引き戸

バリアフリー対応

折り戸

回転

省スペース
出入りが容易

3-2.納まり形式による区分



笠木納まり:

- ・パネルとドアの高さが1900mm～2100mm程度のトイレブース
- ・各パネルが笠木でつながれた一般的な納まり



天井取付納まり:

- ・パネルの高さが天井までとドアの高さが2000mm程度の組合せたトイレブース
- ・防犯だけではなく音や匂いなどプライバシーも考慮した納まり

3-3.エッジの種類による区分

材質による区分



アルミエッジ



ステンレスエッジ

その他:
メラミンポストフォームエッジ
木エッジ
化粧シート貼リエッジ
など

形状による区分

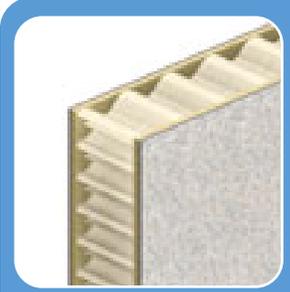


アールエッジ



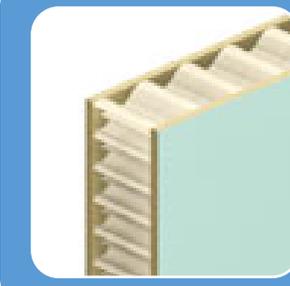
フラットエッジ

3-4.表面材種類による区分



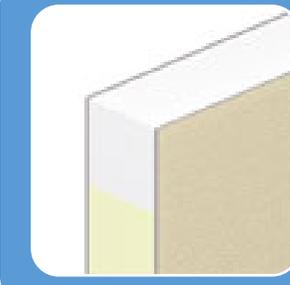
高圧メラミン化粧板

- フェノール樹脂積層板にメラミン樹脂を含ませた特殊な紙(着色デザイン柄)を重ね合わせて高温高压で積層成形した化粧板
- 耐久性・耐衝撃性に優れ、傷に強い高硬度な材質
- 豊富な色柄に対応



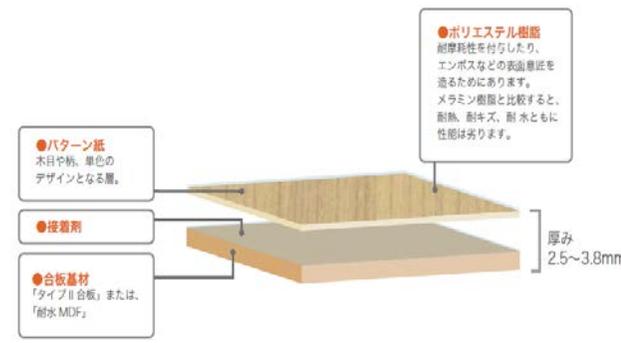
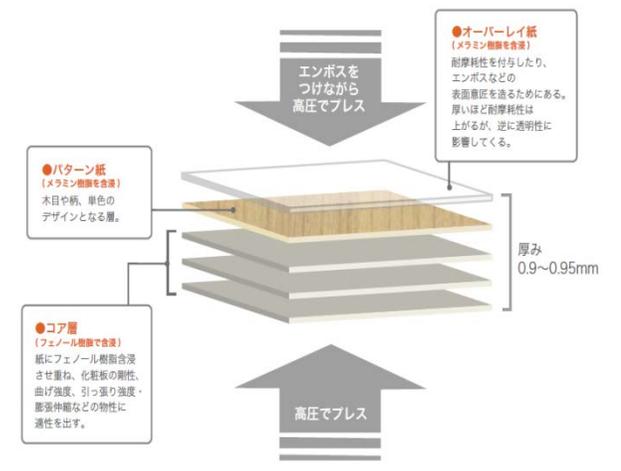
ポリエステル樹脂化粧板

- 合板やMDFにパターン紙を貼った後、その上にポリエステル樹脂を塗布し、フィルムをかけてロールで樹脂を延ばして硬化させた化粧板
- 豊富な色柄に対応
- 比較的安価



繊維強化プラスチック板(FRP)

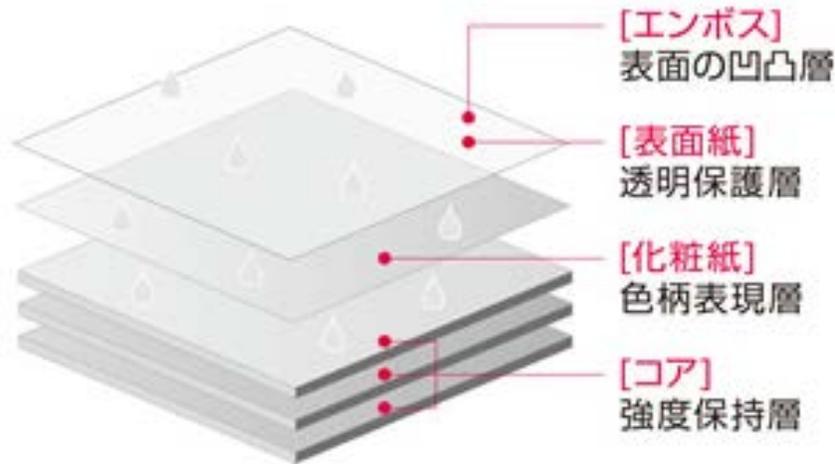
- ガラス繊維の繊維をプラスチックの中に入れて強度をアップさせた複合材料の化粧板
- 耐水性能に優れ、シャワーブースの表面材としても良



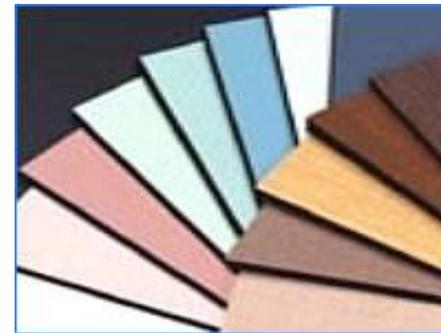
その他:
化粧鋼板／塗装鋼板
化粧シート貼り
不燃化粧ケイ酸カルシウム板
など

表面材種類 ①高圧メラミン化粧板

「高圧メラミン化粧板」は、メラミン樹脂、フェノール樹脂をそれぞれ特殊な紙に含浸を行い、乾燥させた含浸紙を何枚も重ね合わせて、高温・高圧下で積層成型したプラスチック板です。一般的に、表面層はメラミン樹脂、中心部はフェノール樹脂になっています。(一部製品を除く)

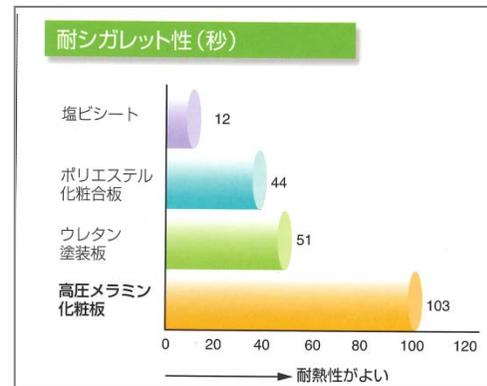
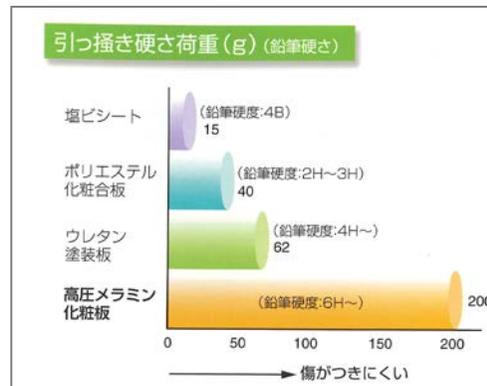


色・柄が豊富な化粧板



主な特性

- キズがつきにくい
- 熱に強い
- 水に強い
- お手入れ簡単
- 4VOC基準適合



賛助会員メーカー



メラミン化粧板・ポリエステル化粧合板のお手入れ方法

メラミン化粧板のお手入れ

- 普段のお手入れは、水またはアルコール除菌剤を使用し、柔らかい布等で拭いてください。
 - 油污れのひどい場合は、中性洗剤または弱アルカリ性洗剤を使用し、柔らかい布等につけて、洗い落としてください。その後濡れ布で十分に洗剤を拭き取り、乾いた布で水滴を拭き取ってください。
 - 水アカ等、洗剤で汚れが取れない場合は、市販のメラミンスポンジをご使用ください。少し水を含ませたメラミンスポンジで化粧面を軽くこすり、その後乾いた布で水滴を拭き取ってください。
- ※除菌剤、洗剤に表記されている「使い方」「使用上の注意」等をよく読んでからご使用ください。
※アルコール除菌剤のご使用の場合木口にかからないように注意願います。
※メラミンスポンジをご使用の場合はあらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。

ポリエステル化粧合板のお手入れ

- 普段のお手入れは、柔らかい布で空拭きまたはかたく絞った水拭きをしてください。
 - 汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用し、柔らかい布等につけて、洗い落としてください。その後濡れ布で十分に洗剤を拭き取り、乾いた布で水滴を拭き取ってください。
- ※水拭きだけでは拭き跡が残る場合があります。乾拭き仕上げしてください。
※洗剤をきれいに拭き取らないと、化粧面が変色する場合があります。
※メラミンスポンジのご使用は避けてください。表面を傷つけたり、光沢の変化が生じることがあります。

ご注意

- ◎酸性洗剤および塩素系成分が含まれている洗剤は絶対に使用しないでください。化粧面が変色、劣化する場合があります。
- ◎クレンザー等の研磨剤が入った洗剤およびスチール製のたわしを使用しないでください。化粧面にキズがつきます。

表面材種類 ②化粧シート

用途

オフィスビル、商業施設、ホテルなどのトイレ、ブース

特徴

1. 多彩で幅広いデザインがある
数百種類のバリエーションがあり、他建材とも合わせやすい
2. メンテナンス性が良い
水拭きができる
3. 擦り傷に強い
空間が狭い場所・人の往来が多い場所で使える
4. いろいろな下地に対応する
それぞれの下地にあった処理を施すことで下地を選ばない
5. 工期が短縮できる
養生期間不要で、施工後すぐ使用できる
6. 三次曲面に貼れる
熱で柔らかくすることで施工できる

お手入れ方法

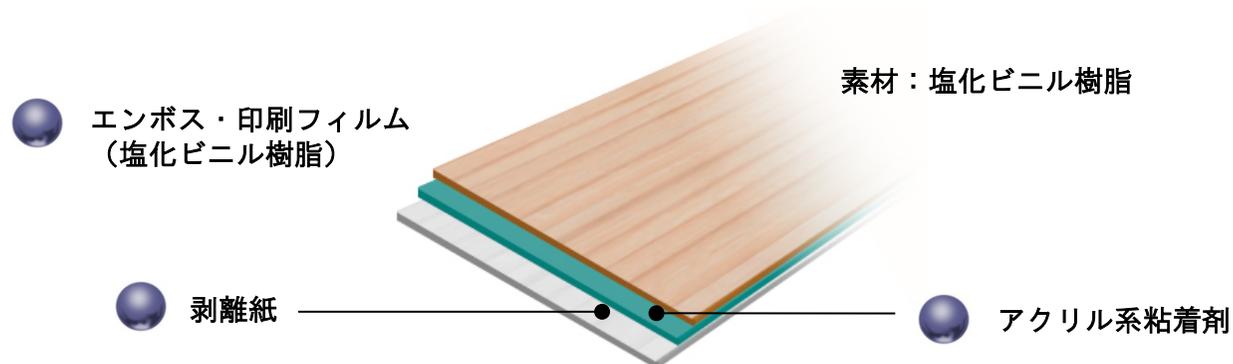
付着した汚れはすぐにふき取るようにしてください。

洗浄剤は市販の中性洗浄剤もしくはメーカー指定の洗浄剤をご使用ください。

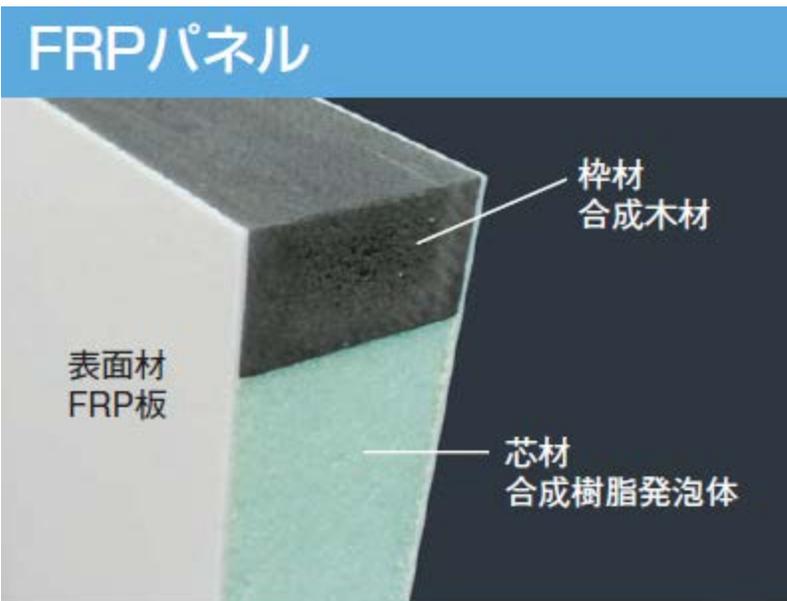
(強アルカリ性洗浄剤、強酸性洗浄剤またはシンナーなど、有機溶剤のご使用は避けてください。)

ふき取りはやわらかい布、スポンジタワシ等を使ってください。

洗浄後、表面に残った洗浄材は水できれいに除去してください。



表面材種類 ③繊維強化プラスチック板 (FRP)



用途

湿式清掃のスポーツジム、プールなどの
トイレブース、シャワールーム

特徴

1. 表面材はプラスチックをグラスファイバーで強化
2. 薬品や水などに高い耐久性を発揮
軽量かつ優れた耐衝撃性
3. 表面は砂目模様を施し、意匠製に
優れる
4. メンテナンス性が良い水拭きができる

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。内容をご理解の上、正しく安全にお使い下さい。

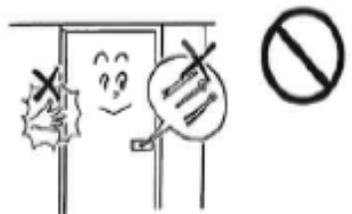
●故障かなと思ったら

ドア

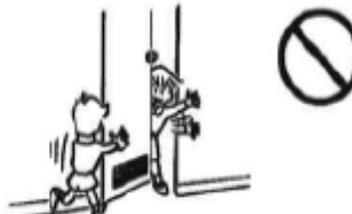
状況	対策
<ul style="list-style-type: none"> 動かない。 重い。 異音の発生。 錠前がかりにくい。 	<p>使用を中止してブースメーカーに連絡してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 開き扉がひどくがたつく。 	<ul style="list-style-type: none"> ヒンジをとめているネジが緩んでいることが考えられます。 ドライバーでネジの緩みを締め直してください。 
<ul style="list-style-type: none"> 開き扉の開閉がスムーズにいかない。 	<ul style="list-style-type: none"> ヒンジの回転部分にシリコンスプレーを吹きます。

⚠警告

- パネルとドアの間や鍵穴に指や異物を入れないで下さい。
⇒怪我や故障の原因となります。特にお子様にご注意下さい。



- お子様には、ドアを遊具代わりに遊ばせないで下さい。
⇒転倒して怪我をするおそれがあります。



- ドアに絶対ぶら下がらないで下さい。
⇒怪我のおそれや、開閉装置の故障に繋がります。



- パネルにオプション以外のものを取り付けしないで下さい。
→重さにより、それが落下し怪我をするおそれがあります。



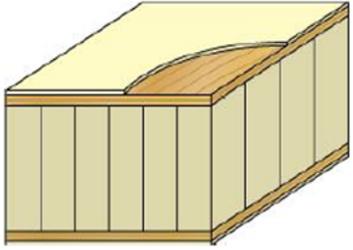
⚠警告 この表示は「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

⊘ してはいけない「禁止」行為です。具体的な内容はこの記号の近くに絵や文章で示します。

⚠注意 この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

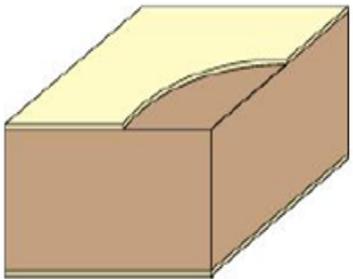
❗ 必ず行っていただく「強制」行為です。具体的な内容はこの記号の近くに絵や文章で示します。

3-5. パネル構造による区分



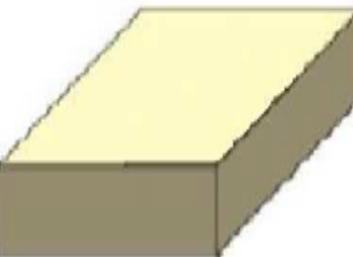
サンドイッチ構造①

- 構造パネルが表面材とコア芯材で構成された構造
- 軽量で厚さに対応でき、一般的に使われるパネル構造
- 表面材にパーティクルボードを裏打ちした堅牢パネル



サンドイッチ構造②

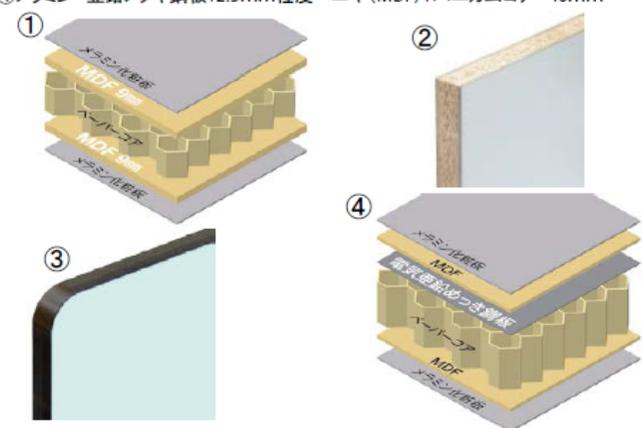
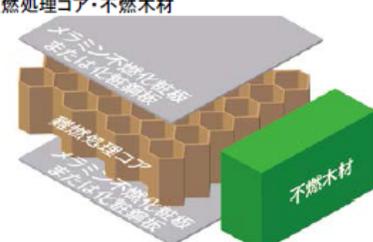
- パネルが表面材と無垢芯材で構成された構造
- 芯材をパーティクルボードとMDFで構成された堅牢パネル
- 芯材を発泡樹脂板で構成された軽量化で耐水性のあるパネル

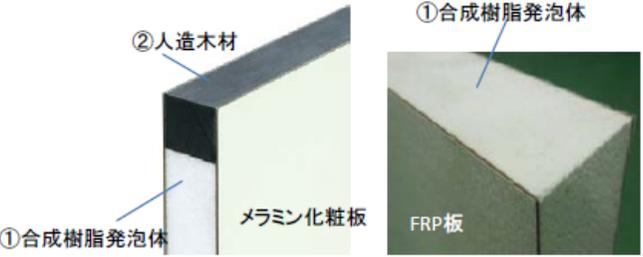
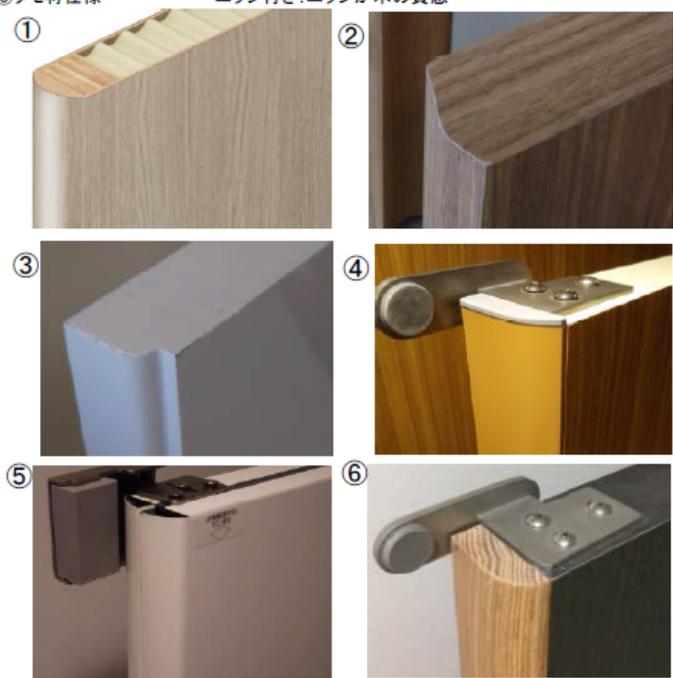


ソリッド構造(厚物メラミン13mm・16mm)

- メラミン樹脂表面層とフェノール樹脂コア層を一体成形したパネル
- 高強度で耐水性に優れ、公共スペースで多く使われる

3-6. Q & A (パネル)

	Q(質問) &	A(回答)	推奨仕様
①	<p>トイレブースのパネルに穴が開けられるのですが、何かよい製品はありますか？</p>	<p>◇表面に耐久性の高いメラミン化粧板を使用。内部にも強度ある芯材を使用します。</p> <p>①～④の推奨仕様があります。</p>	<p>堅牢仕様パネル</p> <p>①メラミン MDF(パーティクルボード)9mm裏打ち+ハニカムコア 40mm ②メラミン MDF(パーティクルボード)サンドイッチ構造又は一体成型 20mm、30mm ③メラミン フェノール樹脂板 13mm、16mm ④メラミン 亜鉛メッキ鋼板+2.5mm程度ベニヤ(MDF)+ハニカムコア 40mm</p> 
②	<p>不燃材料を使ったトイレブースはありますか・・・？</p>	<p>表面材に不燃材料認定を取ったメラミン材が下記にてあります。</p> <p>◇表面材には下記仕様 アイカ工業⇒セラルル イベケン⇒リテクト 化粧鋼板材(0.5～0.8mm)</p> <p>◇芯材には下記仕様 不燃木材 難燃処理コア スチール骨材</p>	<p>不燃仕様パネル</p> <p>表面材を不燃のメラミン不燃化粧板もしくは化粧鋼板と芯材の難燃処理コアまたは水酸化アルミコアとした不燃仕様のパネル。</p> <p>図は難燃処理コア・不燃木材</p> 

	Q(質問)	&	A(回答)	推奨仕様
③	トイレブースのパネルで水や湿気に強いものはありますか？	<p>◇表面材に耐水性に優れたFRP(繊維樹脂強化プラスチック)やメラミン化粧板を使用。</p> <p>◇芯材の材料は①合成樹脂発泡体と②人造木材を使用したパネルをお奨めします。 ※メラミンフェノール樹脂パネルは水には強いが湿気のある箇所ではお奨めできません。</p>	<p>耐水仕様パネル</p> <p>耐水性のある芯材の発泡樹脂と表面材のメラミン化粧板とした耐水仕様のパネル。吸水率が低いことから水ホースを使用した湿式清掃に耐えるパネル。</p> 	
④	高級感のあるブースを検討しています。何かいい商品はありますか・・・？	<p>エッジの仕上げに拘った仕様で高級感のあるものは下記仕様があります。</p> <p>①～⑥の推奨仕様があります。</p>	<p>高級ブースパネル</p> <p>①シート貼りパネル エッジレス:本体と一体塩ビシート、オレフィンシート等 ②ポストフォームタイプ エッジレス:本体と一体 ③小口を塗装タイプ エッジレス:小口塗装仕様(エナメルウレタン塗装) ④エッジが同面タイプ エッジ付き:本体とエッジが同面 ⑤スチールブースタイプ エッジレス:本体と一体(化粧鋼板の強度と意匠性) ⑥タモ材仕様 エッジ付き:エッジが木の質感</p> 	

4.金物について

ロック、戸当たり、ヒンジ、その他ブース構成部材には形状や仕上げの異なる様々な種類があります。用途やトイレブースの種類に合わせてお選びいただけます。

4-1.ロック

トイレブースのロックは主にスライドラッチと打掛錠の2種類あり、使用場所に応じて使い分けられています。

<p>①スライドラッチ 学校や病院、商業施設などに多く利用されます。コンパクトで意匠性が高いのが特徴です。</p> 	<p>②打掛錠 高速道路や駅のトイレなどに多く利用されています。</p> 
--	--

①スライドラッチ材質の種類

スライドラッチの材質は主にステンレス・ダイキャスト・真鍮の3種類あります。下図のようにステンレスは汎用ブース、ダイキャスト・真鍮は高級志向のブースに使用されます。

<p>ステンレス</p> 	<p>ダイキャスト</p> 	<p>真鍮</p> 
--	---	---

②打掛錠の種類

打掛錠には開き扉用と引戸用の2種類あります。

<p>開き扉用</p>  	<p>引戸用</p>  
--	---

4-2. 戸当り

戸当りには、扉や壁面に取り付けるタイプの外、トイレブースの仕様によって扉の上部や戸先などに取り付けるタイプもあります。また付加機能として扉を開けた際に発生する衝突音を少なくする静音仕様や、フック機能も兼ね合わせたタイプもあります。

扉・壁面取付タイプ

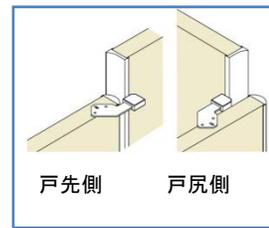
フック無



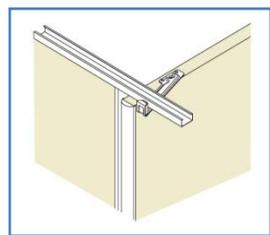
フック付



パネル当てタイプ



笠木当てタイプ (90° ストッパー)



4-3. ヒンジ

ヒンジには、中心吊式、丁番式の2種類あります。

①グレビティヒンジ(中心吊式)

グレビティヒンジの取付方法には、枠取付用、笠木取付用、枠取付用サポート付の3種類あります。



丸い形状のエッジを使用している場合は、中心吊のヒンジを使用します。



枠取付用



枠取付用サポート付用



笠木取付用

②ラバトリーヒンジ(丁番式)

丁番式のヒンジには、グレビティ丁番、スプリング丁番、ピボット丁番の3種類あります。



フラット形状のエッジを使用している場合は、丁番タイプのヒンジを使用します。



グレビティ丁番



スプリング丁番



ピボット丁番

4-4.その他ブース構成部材

主なブース構成部材にはサポート、巾木、笠木、エッジ材があります。

①サポート

サポートとは、パネルと床とを支持する金物です。
 パネルの高さの調整が可能で、ステンレス製が多く使用されます。
 パネルの厚みによって取付仕様が異なります。

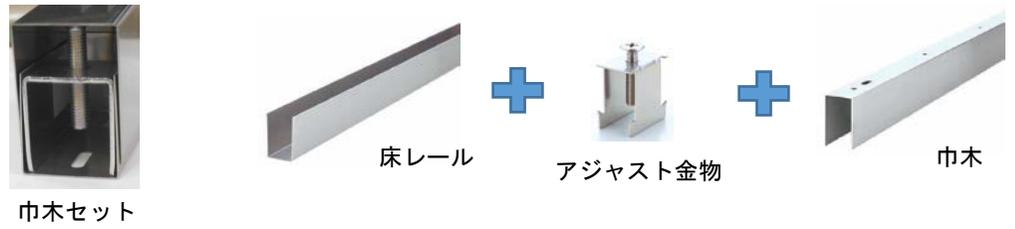


挟み込みタイプ

上乗せタイプ

②巾木

巾木とは、ステンレス製で巾木と床レールから構成され、
 内部のアジャスト金物で高さ調整が可能です。
 パネルの厚みによって仕様は異なります。



巾木セット

床レール

アジャスト金物

巾木

③笠木(頭つなぎ)

笠木とは、パネル上部を連結する横部材です。
 ステンレス製やアルミ製の耐食性のある素材を使用します。



ステンレス

アルミ

④エッジ材・その他部材

エッジ材にはドア用、パネル用(戸当り)、コーナー用、エンド用でそれぞれ形状が異なります。
 エッジの角を覆い怪我を 방지、防塵性も高いエッジキャップもごさいます。
 同じくステンレス製とアルミ製があります。
 その他部材として、ブース連結金具として使用するカチット金具もごさいます。

ドア用

パネル用(戸当り)

コーナー用

エンド用

エッジキャップ

カチット金具



R形状 フラット形状



R形状 フラット形状



5.用途別推奨種類について

種類 用途	納まり		パネル構造			開閉方式				表面材					
	笠木	天井取付	サンドイッチ構造①	サンドイッチ構造②	ソリッド構造	開き戸	引き戸	折り戸	回転	化粧鋼板	ポリエステル化粧板	高圧メラミン化粧板	不燃化粧板	シート貼り(後貼り)	FRP樹脂板
①オフィス	◎	◎	◎	△	△	◎	○	○	○	○	△	◎	○	◎	△
②倉庫・工場	◎	△	◎	○	○	◎	○	○	○	○	◎	◎	○	△	△
③学校	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	△	◎	○	○	○
④商業施設	○	◎	◎	△	△	◎	○	○	○	○	△	◎	○	○	△
⑤医療 ・福祉施設	○	△	◎	△	△	◎	○	○	○	○	○	◎	○	○	○
⑥公共施設 (郵便局・消防・駅舎他)	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	△	◎	○	△	○

トイレブースの用途別推奨種類は下記の評価基準をもとに日本パーティション工業会の会員各社が一般的に評価したものです。

評価基準

- <納まり>
 - ・既存設置状況
 - ・防犯の必要性
 - ・天井高さ
- <パネル構造>
 - ・コスト
 - ・既存設置状況
 - ・防犯の必要性
- <開閉方式>
 - ・既存設置状況
 - ・操作性
 - ・コスト
- <表面材>
 - ・既存設置状況
 - ・防火の必要性
 - ・防犯の必要性
 - ・湿式清掃の発生度合いと耐久性
 - ・コスト

◎ :非常に適する
 ○ :適する
 △ :あまり適さない

6.用語の定義について

6-1. トイレ用語

番号	用語	定義
1	トイレ	便所の意味の外来語の1つ。Toilet Room トイレット・ラバトリー・WC(WaterCloset)ともいう。
2	トイレブース ブース(便房)	周囲を壁で仕切られた個室のトイレ空間。大便器周りを仕切る間仕切壁。出入り口には開きドアが多く採用されている
3	内開きドア	ブースのドアが便座側(内側)に開くドア
4	外開きドア	ブースのドアが通路側(外側)に開くドア
5	SK(エスケー)用ブース 掃除用具入れ	掃除用具を洗う底の深い流しを隠す間仕切り、掃除用具を収納するために仕切られたスペース スロップシンクの略号
6	洋風大便器(洋式)	腰掛式の便器
7	和風大便器(和式)	しゃがみこみ式の便器
8	一般トイレ	男性用や女性用のトイレ
9	親子トイレ	広めのトイレブース内に子ども用の便器を併設したもの
10	子どもトイレ	子ども用便器を独立して設置したもの。キッズトイレなどともいう
11	多機能トイレ	車いす使用者が使用できる広さを持つ便房に、オムツ替えシートやベビーチェアなどが設置されたトイレ。「だれでもトイレ」とも呼ぶ
12	広めのトイレ	男性用や女性用の一般トイレ内に設置された、少し広めのブース(便房) ベビーカーごと入れる程度の広さを持つもので、オムツ替えシートやベビーチェアなどが設置されていることがある 小型の車いすです上肢の力で便器に移乗可能な車いす使用者も使用できる

6-1. トイレ用語

番号	用語	定義
13	車いす使用者用簡易便房 (直進、側進)	バリアフリー制度に対応するトイレブース。戸の有効開口は800mm以上、ブース内寸法は1300mm以上の指定がある 戸の開閉方法、直進は開き戸、側進は引き戸となる ※国土交通省 高齢者、障害者の円滑な移動等に配慮した建築設計指針(平成24年)より
14	車いす使用者用簡易便房 (側進方向)	バリアフリー制度に対応するトイレブース。戸の有効開口は800mm以上、ブース内寸法は1500mm以上の指定がある 戸の開閉方法、側進は引き戸となる ※国土交通省 高齢者、障害者の円滑な移動等に配慮した建築設計指針(平成24年)より
15	車いす使用者用簡易便房 (オストメイト)	バリアフリー制度に対応するトイレブース。戸の有効開口は650mm以上、ブース内寸法は900mm程度の指定がある 戸の開閉方法、側進は引き戸となる ※国土交通省 高齢者、障害者の円滑な移動等に配慮した建築設計指針(平成24年)より

6-2. 構成部材用語

番号	用語	定義
1	笠木 頭つなぎ	トイレブースを構成するパネル上部を連結する横部材。アルミやステンレスなど耐食性のあるものを使用する
2	壁見切り金物 壁レール	トイレブースのパネルと壁とをつなぐ縦部材又は金物
3	脚部	トイレブースのパネルと床との間のパネル支持部材。巾木とサポートがある
4	巾木(幅木)	パネルの高さ調整が可能でステンレス製で巾木と床レールから構成される
5	ジャッキ フロアージャッキ	巾木内部の高さ調整とパネルと床を支持する部品
6	サポート ブース支持金物 アジャストサポート アジャスター	トイレブースのパネルと床とを支持する金物 パネルの高さ調整が可能でステンレス製が多い
7	パネル	トイレブースを構成する間仕切壁(フロントパネル(ドアパネル、コーナーパネル、中間パネル、袖パネル)・奥行きパネル)
8	ドアパネル	出入り口に使用するパネル
9	表面材	パネルやドアパネルの化粧面を構成する板材 メラミン化粧板、ポリエステル化粧板、化粧鋼板、不燃化粧板、FRP、化粧シートなどがある
10	裏打ち材	パネルやドアパネルの表面材を補強する裏板 MDF(中質繊維板)や各種合板があり、厚物の裏打ち材は5.5mm、9mmなどのMDF、パーティクルボードなどもある
11	枠(力骨・補強)	ドアやパネルの表面材を支える主たる補強材 骨組
12	芯材	ドア及びパネルの平滑性・剛性・厚さ調整の為の内部材料 2枚の表面材(裏打ち材)でサンドイッチされるペーパーコア、水酸化アルミ紙コア、発泡樹脂材などがある
13	サンドイッチパネル構造 フラッシュパネル構造	ドアやパネルの断面構造で芯材(ペーパーコア等)を挟んで表面材と裏打ち材で構成される 軽量で厚さに対応でき、一般的に使われるパネル構造
14	ソリッド構造	ドアやパネルの断面構造で表面材と無垢芯材が一体成型された強度に優れるパネル構造

6-2. 構成部材用語

番号	用語	定義
15	エッジ	パネルやドアの小口を保護する化粧部材またはパネルを連結する部材 材質でアルミエッジ、ステンレスエッジ、木エッジ(ウッド)等がある 形状でフラット形状とアール形状がある
16	安全ブロック セーフティカバー、 エッジキャップ 安全カバー	パネルやドア、エッジの下端に付けるカバー部品 ドアパネルやパネルの金属エッジの下端の切り口をカバーし、そこに手足や靴などが触れた際にケガ、キズを防ぐための部品(樹脂製が多い)
17	小口防水処理	ドアやパネルの下端の小口を防水処理したもの。防水塗装と防水テープ貼りがある
18	パネル厚	ドアやパネルの厚さ
19	カチット金具	パネル同士を連結する金具

6-3. トイレブース構造用語

番号	用語	定義
1	笠木納まり	パネルとドアの高さが1900～2100mm程度までのトイレブース。 各パネルが笠木でつながれた一般的な納まり。
2	天井までタイプ CLパネルタイプ 天井取付納まり	パネルの高さが天井までとドアの高さが2000mm程度の組合せたトイレブース 防犯だけでなく音や匂いなどプライバシーも考慮した納まり
3	奥行パネル天井取付納まり	奥行パネルを天井に固定したトイレブースで防犯性をより重視した納まり
4	園児用ブース 幼児用ブース	高さが1200程度と低い保育所、幼稚園向けの園児用トイレブース
5	園児用笠木タイプ 幼児用笠木タイプ	パネルの高さが1900～2100mmとドアの高さが1200mm程度と低い保育所、幼稚園向けの園児用トイレブース 大人用のトイレブースと隣接する
6	上吊引戸	ドアが引き戸タイプのブース。開きドアブースとの連結が多い ブース内の開口を大きくする2連引き戸がある
7	折り戸	ドアが2枚に折れるタイプのブース 引戸と折戸の組み合わせた引き折れタイプもある
8	シャワーブース	耐水性のあるドアとパネルで構成されたブース プールなどでの多く採用されている
9	隔て板 隔てスクリーン	トイレ内の目隠しスクリーン 小便器同士間または洗面カウンターとの脇に設置するケースが多い
10	洗面カウンター 洗面台	手洗いなどの洗面機器を設置したカウンター 耐水性のある人工大理石等で製作される
11	ライニング(配管)ユニット	大便器、小便器の配管を内蔵するケースユニット 大便器のライニングユニットはブースの奥行きパネルとの取り合いがある
12	ウォールシステム	トイレ内の壁面ユニット ブースと意匠デザインを合わせるケースがある
13	照明ボックス笠木	トイレブースの上部笠木などに取り付ける照明機器を組み込んだボックス ステンレス製、アルミ製が多い
14	パニックオープン対応ドア 非常時外開きドア	トイレブース内で利用中の事故対応のため、緊急時にドアを外側に開放できる機能を持たせたトイレブース

6-3. トイレブース構造用語

番号	用語	定義
15	トイレ用擬音装置	用便中の音を消すため、擬音装置は、トイレの音を消すために使われるムダな水をカットする
16	ベビーチェア	トイレブース内などに子どもを座らせておくための乳幼児専用のイス
17	オムツ替えシート	乳幼児のオムツを替える場合に使うベッド 折りたたみ式や固定の台などがある
18	着替え台	トイレブース内などに折りたたみ式で設置されている台 立ったままのオムツ替えや子どものパンツのはかせ直しなど使用する
19	バリアフリー対応ドア	車椅子での使用に配慮した各種ドア 上吊引戸、折り戸、回転引き戸

6-4. 付属部材・金物用語

番号	用語	定義
1	グレビティヒンジ	使用後に扉から手を離しても、扉の自重を利用して自動的に扉を決められた位置に戻す金具 開くか閉じるか、どの位置で止めるかの選択と設定で可能。中心吊り式と丁番(蝶番)式がある
2	グレビティヒンジ用サポート	扉重量が重い場合など、グレビティヒンジの下部でヒンジを支えるサポート台
3	非常解グレビティヒンジ	グレビティヒンジの非常脱出機構付き 上部や下部ヒンジのヒンジ軸芯を非常時に抜く方式のメーカーがある
4	グレビティヒンジ(テラゾー用) (ピポットタイプ)	テラゾー(大理石)用のグレビティヒンジ ヒンジの取付はテラゾーの内外面より締め付け固定する ブース扉がテラゾーなど、人工大理石を使用する場合に多く使用されます。(主に高速道路のサービスエリアなどが多い)
5	ラバトリーヒンジ (トーションバー)	使用後に扉から手を離しても、ヒンジのねじりを利用して開き又閉じに戻す金具 上下のヒンジはトーションバーにて連結されている
6	ラバトリーヒンジ (スプリング式ヒンジ)	使用後に扉から手を離しても、ヒンジの軸中にバネが入っており、自動的に開き又は閉じに戻す金具 大小で1組になっている。 特長:扉がせり上がらない仕様
7	ラバトリーラッチ スライドラッチ スライドロック	トイレ用の錠前。ブース内側に取付け、横にスライドして施錠する
8	表示付スライドラッチ 表示付スライドロック 表示付きスライドボルト	トイレの使用状況を確認できる表示付きのトイレ用の錠前 表示部に解除機構が組み込まれている部分を回すことで解除ができる
9	外開き用手掛け 引き手	外開き扉の手掛け 外開きドアの場合常時閉鎖している場合が一般的であり、扉を手前に開く手掛け(引き手)が必要となる
10	ストライク ラバトリーストライク 箱型ストライク	スライドラッチなどの受け具
11	非常解錠	緊急時にドアの外側から解除できる錠前 コイン式とキー式がある
12	打掛錠	回転式のトイレ用錠前
13	SK錠	SKなどの物置用の錠前

6-4. 付属部材・金物用語

番号	用語	定義
14	笠木戸当り 戸当りストッパー	ドアの開閉時に笠木と当たって、ドアが直接パネルと当たって損傷しないよう緩衝効果を有する戸当り
15	笠木レス戸当り	天井まで納まりなど笠木のない納まりでドアの開閉時にドアが直接パネルと当たって損傷しないよう緩衝効果を有する戸当り
16	非常解笠木戸当り	内開き用笠木戸当りで、緊急時に解除出来るタイプ
17	外開きストッパー アーム型笠木戸当たり	外開きのドアが90°以上開くことを防止するストッパー ドア付けとパネル付けがある
18	帽子掛兼戸当り フック付戸当り 戸当り帽子掛け 戸当たり	荷物や帽子を掛けるフックが一体となっていて、ドアの開閉時にドアが直接パネルと当たって損傷しないよう緩衝効果を有する戸当り
19	フック	小物を掛ける金物
20	物置用取手 用具入れ取手	SKなど物置用の取手(外開きが一般的、手前に引き扉を開くため)
21	荷物たな、棚板 ウォールラック	荷物などを置く、棚 ブースパネルと同仕様または市販の棚を使用する(板状の棚、パイプ状の棚がある)
22	握りバー 手すり(手摺) セフティガード	身体者向けなどの補助手すり。I型、L型などがあり、奥行きパネルに付けるケースが多い (注:パネルに補助手摺り等を取り付ける場合専用の下地が必要です) 誰でもトイレ等では躯体壁面や床に取り付ける場合もあります
23	紙巻器 ペーパーホルダー	トイレトペーパー用保管器(使用頻度の多い場所では予備のトイレトペーパーを保管するものもある)
24	ハンドル ドアハンドル 引手	引戸などのドアを開閉させるための棒型の取手

6-5. 主たる材料用語

番号	用語	定義
1	メラミン化粧板、 高圧メラミン化粧板	フェノール樹脂積層板にメラミン樹脂を含ませた特殊な紙(着色デザイン柄)を重ね合わせて高温高圧で同時成形した化粧板 耐久性・耐衝撃性に優れ、傷に強い高硬度な材質
2	ポリエステル樹脂化粧板	合板やMDFにパターン紙を貼った後、その上にポリエステル樹脂を塗布し、フィルムをかけてロールで樹脂を延ばして硬化させた化粧板
3	化粧鋼板	鋼板の表面にポリエステル樹脂等を塗装、またはフィルム状樹脂を張合わせたもの
4	メラミン複合化粧板 フェノール樹脂板 厚物メラミン樹脂板 メラミン化粧ソリッド板	フェノール樹脂を挟んで両面にメラミン樹脂を含ませた特殊な紙(着色デザイン柄)を重ね合わせて高温高圧で同時成形した化粧板 耐久性・耐衝撃性に優れ、傷に強い高硬度な材質
5	メラミン不燃化粧板	メラミン樹脂含浸化粧層と特殊不燃コアを高温、高圧プレス形成した不燃化粧板です 堅牢、抗菌、高意匠に優れた化粧板
6	窯業系不燃化粧板	硬質セメント基板に単色カラー塗装を施し、特殊処理で仕上げた不燃化粧板です 抗菌性、耐薬品性、耐汚染性に優れた化粧板
7	FRP板	ガラス繊維をプラスチックの中に入れて強度をアップさせた複合材料の化粧板
8	突板練付合板 天然木練付化粧合板	基材(合板,MDF等)の表面に突板(天然木材を薄くスライスしたものを貼る(練付)ることにより、天然木の一枚板のような風合いの化粧合板
9	塩ビシート	塩化ビニルをシート状にしたもの 表面に木目や石目を質感豊かに印刷し鋼板やベニヤ板、MDFなどの上に貼るとあたかも本物の木や石に見える。 シート状のため曲面に貼る事も出来る 裏面に粘着材を塗布した物もある パネルの表面やエッジに化粧として使用する
10	オレフィンシート	塩ビシートと同様の化粧シートで、シート材がペットボトルと同じポリエチレンテレフタレート(PET)をシート状にしたもの
11	ポリプロピレン複合材	ポリプロピレンにタルク、ガラス繊維(GF)やゴム等の副資材を配合した複合材、ポリプロピレン単独では実現できない性能を付与することができる
12	亜鉛めっき鋼板焼付塗装	亜鉛めっき鋼板に焼付塗装を施した化粧板

6-5. 主たる材料用語

番号	用語	定義
12	亜鉛めっき鋼板焼付塗装	亜鉛めっき鋼板に焼付塗装を施した化粧材
13	耐指紋タイプメラミン化粧板	指紋の跡が目立ちにくい、処理を施したメラミン化粧板
14	LVL（単板積層材・平行合板）	木の単板の繊維方向を揃えて積層、接着した木質材料 枠（力骨・補強）など構造用や造作用に集成材と同様に使用される
15	パーティクルボード	木材その他の植物繊維質の小片（パーティクル）に合成樹脂接着剤を塗布し、一定の面積と厚さに熱圧成形してできた板状製品 強度があり、パネル表面材の裏打ち材や芯材に使用される
16	MDF（中質繊維板）	木材を繊維状にほぐし、接着剤などを配合してボードに成型した繊維板。強度があり、パネル表面材の裏打ち材や芯材に使用 Medium Density Fiberboard（ミディアムデンシティーファイバーボードの略）
17	不燃木	乾燥させた木材に難燃剤を含浸させ、更に乾燥させた木材 パネル芯材等に使用する 個別認定の不燃材料
18	ペーパーコア	紙に接着剤で重積接着し、多数の連続した六角形、円形及び不等辺多角形などの貫通孔をもつ芯材
19	難燃コア	不燃用途に対して難燃処理を施したペーパーコア
20	タモ・タモ材	落葉広葉樹の木材で俗に堅木と呼ばれ、無垢材は家具や装飾材、日常器具の材料として利用されるほか、木目を活かした突板練付合板の 材料にも用いられる 硬質で弾力性に富むため、野球のバットやテニスのラケットに使用される素材であり、トイレブースでは木エッジとして使用されることがある
21	ランバーコア	コア（芯）となる芯板をはさみ込み、原木を無駄なく利用し、しかも製材品以上の機能性を持つ木質材料 幅の狭い木材の小片をブロック集成した板を芯材に用い両面に合板を貼った3層構造の板材 トイレブースではパネルの芯材に使用されることがある

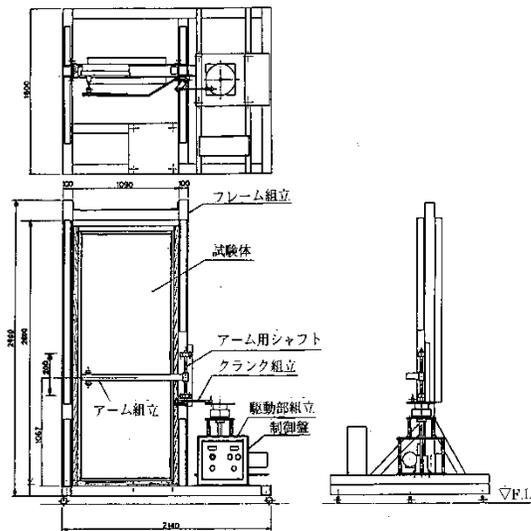
7.品質

7.1開閉繰り返し性能

トイレブースは100,000回の開閉に耐えるものとする。
(一般社団法人)公共建築工事共通仕様書による。

7.1.1開閉繰り返し試験

ドアの開閉繰り返し試験はJIS A 1525に規定された試験による。



ドア開閉繰り返し試験

7.2その他品質確認試験

メーカー独自に品質基準を定め、各種試験により品質を確認している。

7.品質

7.2安全性

F☆☆☆☆、VOC対応と製品安全対策としてガイドラインを遵守し、ユーザーの安全性に配慮する。

a)木質パネルの主な材料とその「4VOC」及び「低VOC」適合

木質系パネルはシックハウス対策のため、ホルムアルデヒドの放散量が極めて少ないF☆☆☆☆(フォースター)品を使用する。4VOC(トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン)は、ホルムアルデヒドに次いでシックオフィス・シックハウス対策の室内濃度について関心が高まっている揮発性有機化合物です。

「4VOC基準適合」は、建築材料から放散する4VOCについて性能を定めた、業界自主表示制度に基づいた表示です。法的な規制では有りませんが、学識経験者等で構成された研究会の指針に基づくもので、お客様にVOCによる影響が小さい製品を選定いただく際の目安となります。当工業会でも、パーティションやトイレブースの主に木質パネルの材料に関して、自主規制表示制度に基づいた表示品の使用を、推奨しています。

木質パネルの主な材料とその「4VOC」及び「低VOC」適合についての詳細は当工業会HPの工業会の取り組み【環境:VOC】を参照ください。

7.品質

b) パネル及びドア下端の安全ブロック(オプション対応)

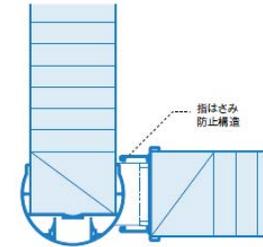
パネル及びドア下端はトイレ使用者の出入り時の脚部の安全対策のため、樹脂製、ゴム製等部品にて安全性に配慮しています。



c) ドアの指詰め防止(オプション対応)

吊り元側のドアとパネル間の隙間対策。

指が入らない隙間もしくは指が入っても指詰めとならない隙間設定、部材対応に配慮しています。



d) 日本パーティション工業会の「製品安全対策に関するガイドライン」

当工業会では製品安全対策としてガイドラインを設置し、工業会加盟各社がこれを活用して、ユーザーの安全性を向上することを目的として「共通の安全性評価基準」を定めて推奨しています。

製品安全対策に関するガイドラインの詳細は当工業会HPの工業会の取り組み【安全:安全評価基準】を参照ください。

7. 品質

7.3防犯性

トイレブース内への犯罪行為への対策として防犯性に配慮する。

a) パネル上部

パネル上部は防犯対策のため、パネル上部を天井まで伸ばし塞ぐケースとパネル高さを手の届かない高さまで伸ばすケースがある。



b) ドア上部

ドア上部は防犯対策のため、パネル、FIXにて塞ぐケースとドア高さを高くするケースがある。



c) ドア下端

ドアと床との隙間は60mm程度であるが、盗撮防止のためドアと床との隙間を20～30mm程度とするケースがある。

8. 安全機能



8.1 非常解錠と救出機能 (トイレブース内に人が倒れた場合の緊急時救出対策)

① 表示付スライドラッチの解錠



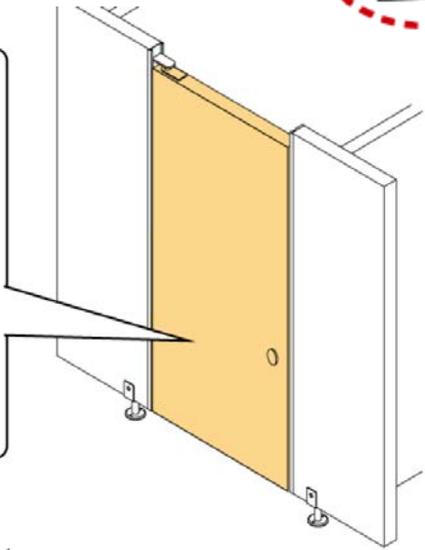
非常解キーを表示器中央の穴に差し込みます。



時計回りにキーを回し、ラッチを解錠します。



非常解錠用キーを差込み、回して解錠(内開き)します。



② ドア上部の戸当たりを解錠



笠木 戸当りの場合

ドア上部の戸当たりを横にスライドさせて倒すと、ドアが外側へ開きます。
No.630 非常解笠木戸当り

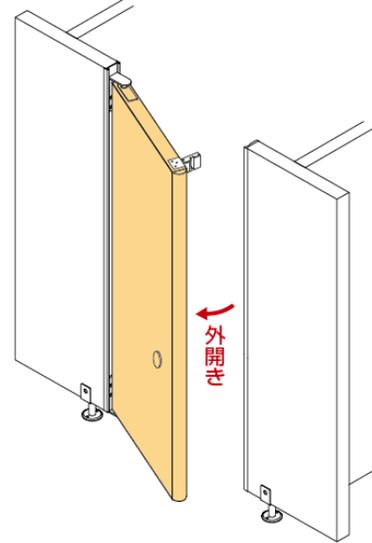
外側から指一本で簡単に倒せます。



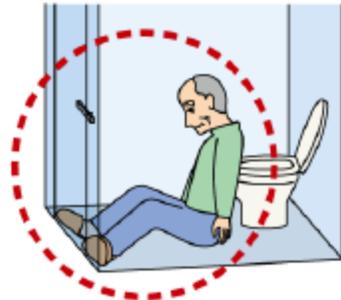
笠木レス 戸当りの場合

ドア上部の戸当たりを上から押すと、向きが変わりドアが外側へ開きます。
No.697 非常解笠木レス戸当り

外側から指一本で簡単に外せます。



8. 安全機能



8.1 非常解錠と救出機能 (トイレブース内に人が倒れた場合の緊急時救出対策)

③ ドア上部ヒンジの取り外し

④ 扉の取り外し

⑤ ドア下部ヒンジの取り外し (非常解ヒンジの場合) (ヒンジ軸を抜くことで扉を外す)

扉を引き出すと、非常解放できます。



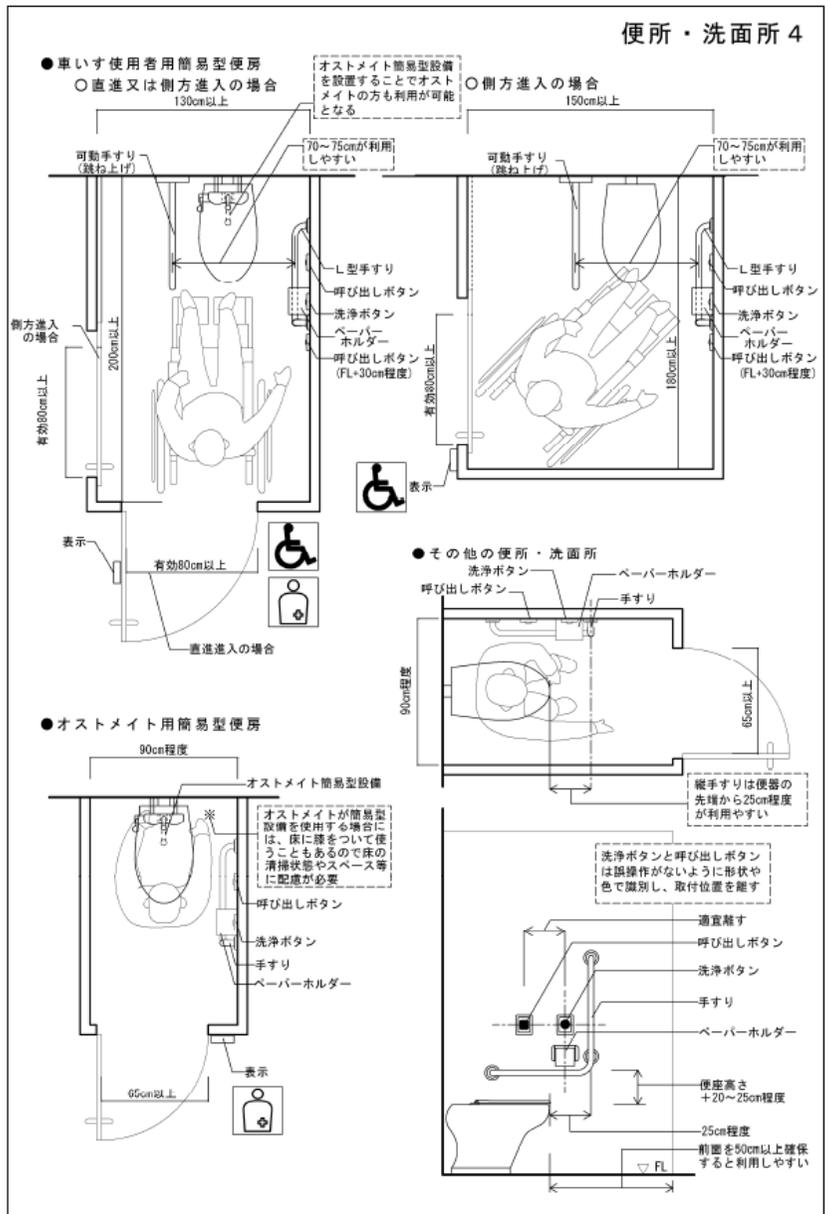
9. 寸法

9.1 バリアフリー制度によるブース寸法

国土交通省 高齢者、障害者の円滑な移動等に配慮した
建築設計指針（平成24年）によるブース寸法の設定があります。

国土交通省のHPアドレス先(2016.6.10現在)

http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/jutakukentiku_house_fr_000049.html

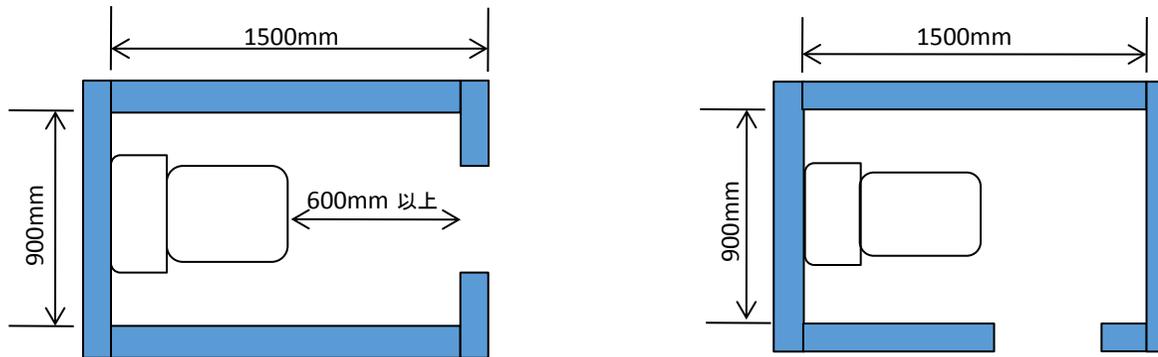


9. 寸法

9.2 一般的なブースの寸法

トイレのスペースはブース内の移動のしやすさ・動きやすさに配慮し、ドアが便器と当たらないブース寸法の設定を推奨します。

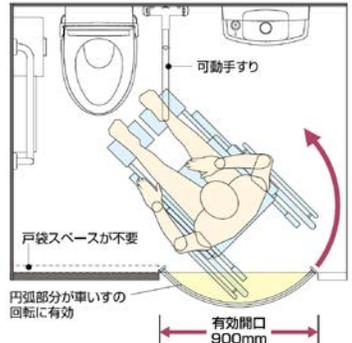
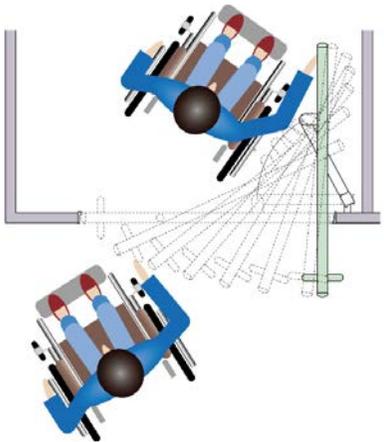
洋式トイレブース内スペース例<参考>



トイレブースのドアの寸法は一般的に550、600mmですが、750mm程度の大型となるケースがあります。ドアサイズについてはドアの重量による制限がありますのでブースメーカー各社にお問い合わせください。

9. 寸法

9.3 安全性(バリアフリー)Q&A

Q(質問)	A(回答)
<p>②Q⇒引戸で検討しましたが・・・戸袋スペースが取れず困っています。何か良い製品はありますか？</p>	<p>②-3. 4 A⇒2種類の回転式のタイプがあります。 最初に回転引戸は、開戸で問題になる便器の接触や通路の人への配慮が可能な安全性の高い製品です。 もう一つは、引戸と開戸の良い部分を合わせた回転移動ドアです。</p>
<p>推奨仕様</p>	
<p>回転引戸(バリアフリー対応②-3)</p>	<p>回転移動ドア(バリアフリー対応②-4)</p>
<p>② 回転引戸は、利用者を中心に扉が回転するので扉を避けずに開閉ができる為、スムーズな出入りが可能です。扉を閉めた際には、扉の円弧部分が前へ出るので車いすの回転に有効にはたります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;">   </div>	<p>回転移動ドアは、引込みスペースが不要、手前の開きしろは、開き戸の約3分の一、そして、床レールがなく、一枚扉の引戸と開戸の特徴を併せ持つ人に優しいドアです。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

10. 材料

10.1材料

トイレブースを構成する部材に使用する主要材料は表*またはこれらと同等以上の品質のものとする。

主要材料表

規格番号	名称	パネル	ドア	笠木	壁見切り	天井見切り	巾木	エッジ
JIS G 3101	一般構造用圧延鋼材	○	○	○	○	○		
JIS G 3131	熱間圧延軟鋼板及び鋼帯	○	○	○	○	○		
JIS G 3141	冷間圧延鋼板及び鋼帯	○	○	○	○	○		
JIS G 3302	溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	○	○	○	○	○		
JIS G 3312	塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	○	○	○	○	○		
JIS G 3313	電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	○	○	○	○	○		
JIS G 4304	熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯				○	○	○	○
JIS G 4305	冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯			○	○	○	○	○
JIS H 4100	アルミニウム及びアルミニウム合金押出型材	○	○	○	○	○	○	○
JIS A 5905	繊維板(MDF)	○	○		○	○		
JIS A 5908	パーティクルボード	○	○		○	○		
JIS A 6931	パネル用ペーパーコア	○	○					
JIS A 9511	発泡プラスチック保温材	○	○					
JAS	素材	○	○					
JAS	積層材(LVL)	○	○					
JAS	合板(単板)	○	○					

11. メンテナンス

11.1 取扱説明書

取扱説明書等に主要構造、保障期間、免責事項などを明確にしている。

12. 関連法規

12.1 建築関連法規

わが国の法体系は、憲法を頂点として法律、政令、省令などがあり、また各自治体法規として条例・規則などがある。

12.2 製造物責任法

日本パーティション工業会では製造物責任法に基き、PLガイドラインを制定している。

12.3 官公庁仕様

- 1) 国土交通省 建築工事標準仕様書(建築工事編)、建築工事監理指針
- 2) 高齢者、障害者の円滑な移動等に配慮した建築設計指針(平成24年)(バリアフリー制度)
- 3) 各省庁の各工事仕様書

12.4 公共建築協会

公共建築工事標準仕様書(建築工事編)